

1. 遺跡名 横須賀急傾斜地関連遺跡
正観寺やぐら群
(しょうかんじ)

2. 所在地 横須賀市浦郷町2丁目

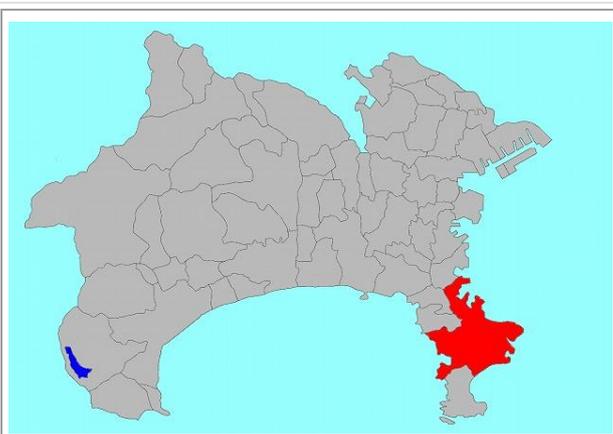
3. 時代 中世～近世

4. 調査概要

遺跡は深浦湾の西岸に位置します。浄土宗正観寺(天正年間(1573～1591)の創建と伝える)がある丘陵の裾部にやぐらが2基開口していました。

両やぐらとも後世の改変を受けており、あまり残りはよくありませんでした。

1号やぐらの床面からは江戸時代の遺物が出土しており、近世まで床面の岩盤が露出していたと考えられます。



1号やぐら



2号やぐら調査状況